

第8次山形県保健医療計画 庄内地域編の進捗状況

(令和7年12月末現在取りまとめ)

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)				取組評価及び今後の実施予定																																																																			
<div>1 医療提供体制</div> <div>(1) 医療従事者</div> <div>○ 産科医、小児科医をはじめとした医師については、庄内地域が、医師少数区域に該当することから「医師の増加」を方針とし、医師の働き方改革の推進と併せて持続可能な地域医療提供体制の確保を推進します。</div> <div>○ 看護職員については、「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく取組を関係機関と連携して実施し、確保・育成及び庄内地域への定着を推進します。</div> <div>○ 医師や看護職員以外の医療従事者（歯科医師、薬剤師、歯科衛生士等）についても確保・定着に向けた取組を一層推進します。</div> <div>○ 高齢者の医療と介護の複合的ニーズに対応できるよう、その病状に合わせた病院間の連携、病院と介護施設の連携体制の構築を推進します。</div> <div>○ 医師が高い専門性を発揮できるようなチームケアを強化し、医師や医療従事者に選ばれる魅力ある地域医療提供体制の構築を推進します。</div> <div>○ 持続可能な医療体制を確保するため、地域全体で医療従事者の人材育成に取り組む体制の整備を推進します。</div> <div>○ 必要な医療サービスを継続して住民が受けられるよう、遠隔診療の活用も含め、地域全体で医療をサポートする体制の整備を推進します。</div>												<div><医師確保></div> <div><医療従事者の人材育成></div> <div>○1年目の研修医(庄内管内)の保健所研修受入れを実施 (R7年度 15名)</div> <div>○2年目の研修医(庄内管内)の保健所研修受入れを実施 (R7年度 8名)</div> <div>○地域医療実習受入医学生の保健所実習受入れを実施 (R7年度 3名)</div> <div>○医学生の保健所実習受入れを実施 (R7年度 4名)</div> <div><看護職員の確保・育成・定着></div> <div>○山形県修学金貸与事業の実施 (県) 定員を100名から105名に増加した。 庄内管内：応募27名 / 選定21名</div> <div>○県看護師等確保推進会議を開催 (県)</div> <div>○山形県看護協会への委託事業 (県)</div> <div>○小中高生を対象に看護師の魅力を伝える出前講座を実施</div> <div>○高校生を対象に看護師体験セミナーを開催</div> <div>2医療機関を会場に開催</div> <div>○看護師等養成機関への講師派遣を実施</div>												<div><医師確保></div> <div><医療従事者の人材育成></div> <div>○1・2年目の研修医の保健所研修受入れを継続。</div> <div>○地域医療実習受入事業（医学生を対象とした夏期セミナー）及び医学生の保健所実習受入れを継続</div> <div><看護職員の確保・育成・定着></div> <div>○「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく各種施策の推進</div> <div>①学生の確保定着</div> <div>②キャリアアップ</div> <div>③離職防止</div> <div>④再就業促進</div> <div>○出前講座を小中高生に実施</div> <div>○高校生を対象とした看護師体験セミナーを継続実施</div> <div>○看護師等養成機関への保健所からの講師派遣を継続し、質の高い看護職の養成と地元医療機関への就業を支援</div>																																																							
<table><tr><th rowspan="3">項目</th><th rowspan="3">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標 (上段)</th></tr><tr><th colspan="6">実 績 (下段)</th></tr><tr><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">医療施設従事 医師数※1</td><td rowspan="2">503人 (R2)</td><td>—</td><td>—</td><td>553人</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>508</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">看護師数 (実人員) ※2</td><td rowspan="2">3, 886人 (R2)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>4, 139人</td></tr><tr><td>3, 886</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>								項目	現 状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)						2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	医療施設従事 医師数※1	503人 (R2)	—	—	553人	—	—	—	508	—	—	—	—	—	看護師数 (実人員) ※2	3, 886人 (R2)	—	—	—	—	—	4, 139人	3, 886	—	—	—	—	—	<table><tr><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>5校 367名</td><td>5校 162名</td><td>4校 192名</td><td>4校 82名</td></tr></table>				R4	R5	R6	R7	5校 367名	5校 162名	4校 192名	4校 82名	<table><tr><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>45名</td><td>74名</td><td>64名</td><td>53名</td></tr></table>				R4	R5	R6	R7	45名	74名	64名	53名
項目	現 状 (計画策定時)	目 標 (上段)																																																																													
		実 績 (下段)																																																																													
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																																																								
医療施設従事 医師数※1	503人 (R2)	—	—	553人	—	—	—																																																																								
		508	—	—	—	—	—																																																																								
看護師数 (実人員) ※2	3, 886人 (R2)	—	—	—	—	—	4, 139人																																																																								
		3, 886	—	—	—	—	—																																																																								
R4	R5	R6	R7																																																																												
5校 367名	5校 162名	4校 192名	4校 82名																																																																												
R4	R5	R6	R7																																																																												
45名	74名	64名	53名																																																																												
※1 山形県医師確保計画（令和6年3月）における目標値																																																																															
※2 目標値については、令和2年の庄内地域の看護職員数（3, 886人）に、令和2年の県全体の看護職員数（15, 639人）と第8次保健医療計画における目標年（令和11年）の県全体の供給推計値（16, 658人）を比較した割合（伸び率（1. 065））を乗じて得た数。																																																																															
[医療施設従事医師数：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（調査周期：2年）]																																																																															
[看護師等数（実人数）：厚生労働省「業務従事者届」（調査周期：2年）]																																																																															

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定																																				
<p>(2) 救急医療</p> <ul style="list-style-type: none">○ 軽症患者の救急告示病院への集中緩和を図るため、住民の適正受診への理解と急病時等の対応方法について普及啓発を推進するとともに、特に小児については、救急電話相談や小児救急医療講習会等により保護者の不安軽減を図り、適正受診を推進します。○ 高齢者の救急搬送増加に対し、救急医療機関の逼迫を避け適切な医療を提供するため、医療機関間、介護施設等との相互連携を推進します。○ 高齢者自らの意思によらない救急搬送についての地域における共通認識の形成を推進します。○ 救命率、社会復帰率の向上のため、プレホスピタルを担う人材育成及び気管挿管や薬剤投与が実施可能な救急救命士の養成を推進します。○ 統合によるメディカルコントロール体制下での地域の救急医療体制の更なる強化を図ります。○ 重篤な救急患者の迅速な搬送のためにドクターヘリの円滑な活用を推進します。								<p><適正受診></p> <ul style="list-style-type: none">○適正受診の啓発及び救命講習会の開催○小児救急電話相談（＃ 8 0 0 0）及び大人の救急電話相談（＃ 7 1 1 9）の実施○小児救急講習会の開催（5回 100名）○AED講習会の開催（1回 18名） <p><メディカルコントロール体制></p> <ul style="list-style-type: none">○地区メディカルコントロール協議会の開催（救急救命士の資質向上のための症例検討会等の開催、救急救命士の病院実習事務取扱要領の策定等） <p><ドクターヘリの円滑な活用></p> <ul style="list-style-type: none">○福島県、新潟県、秋田県及び宮城県との協定によるドクターヘリの広域連携体制を整備		<p><適正受診></p> <ul style="list-style-type: none">○消防本部との連携を密にして、効果的な適正受診の啓発を推進、救命講習の開催を促進○小児救急講習会について、引き続き開催を推進 <p><メディカルコントロール体制></p> <ul style="list-style-type: none">○メディカルコントロール体制をさらに強化し、病院前救護活動を推進○地域の課題に応じて、地区メディカルコントロール協議会での協議を実施 <p><ドクターヘリの円滑な活用></p> <ul style="list-style-type: none">○円滑な活用を図るため、症例検討会を開催し、関係者間でより有効な運用方法等について協議																																			
<table><tr><th rowspan="3">項 目</th><th rowspan="3">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合</td><td rowspan="2">77.7% (R4)</td><td>77.1%</td><td>76.8%</td><td>76.5%</td><td>76.2%</td><td>75.9%</td><td>75.6%</td></tr><tr><td>74.8%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p style="text-align: right;">[庄内保健所調べ]</p>								項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）						2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	77.7% (R4)	77.1%	76.8%	76.5%	76.2%	75.9%	75.6%	74.8%									
項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）																																											
		実 績（下段）																																											
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																						
二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	77.7% (R4)	77.1%	76.8%	76.5%	76.2%	75.9%	75.6%																																						
		74.8%																																											
<p>(3) 医療連携</p> <ul style="list-style-type: none">○ 関係機関による、将来的に必要とされる、高度急性期・急性期・回復期・慢性期の病床数に応じた機能分化と連携を促進します。○ 地域医療情報ネットワークや地域連携パスによる、関係機関間における患者情報の共有を促進します。 <p>また、介護関係施設を含む関係機関のネットワークへの登録、参加及び積極的な利用を促進し、地域包括ケアシステムの構築に向けて医療・介護連携を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地域医療支援病院や地域医療連携推進法人など関係機関の連携による「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステム構築に向けた取組を促進します。○ 医療連携に係る住民理解を促進します。								<p><関係機関の機能分化と役割の明確化及び連携></p> <ul style="list-style-type: none">○県地域医療構想が策定され、2025年における医療機能毎の需要と病床の必要量の推計結果を基に、病床機能の分化・連携に関する課題と施策の方向性が提示され、当該構想調整会議の場として地域保健医療協議会を開催予定 <p><患者情報の共有></p> <ul style="list-style-type: none">○庄内医療情報ネットワーク協議会に参画し、地域の医療関係者及び介護関係者による情報共有ツール（Net4U、ちょうかいネット）の積極的な利用を促進・医療機関・介護施設への参加募集・研修会の開催 <ul style="list-style-type: none">○介護との連携・「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施 <p><「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステムの構築></p> <ul style="list-style-type: none">・「地域医療支援病院」の承認を受けている鶴岡市立荘内病院および日本海総合病院に設置されている「地域医療連携推進協議会」への参画・「地域医療連携推進法人」の認定を受けている日本海ヘルスケアネットにおいて、参加法人間の人事交流、地域フォーミュラ等の事業を継続して実施		<p><関係機関の機能分化と役割の明確化及び連携></p> <ul style="list-style-type: none">○地域保健医療協議会を開催し、地域の課題と施策の方向性を共有。また、管内全病院を対象とした病床調整機能ワーキングを開催し、各病院の将来的な病床機能の方向性等を共有。今後も必要に応じて協議を実施 <p><患者情報の共有></p> <ul style="list-style-type: none">○引き続き、庄内医療情報ネットワーク協議会として参加施設の積極的な利用を促進○介護との連携・「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じてルールの見直しを検討 <p><「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステムの構築></p> <ul style="list-style-type: none">○地域医療支援病院・「地域医療支援病院」を中心とした医療連携（医療機器の共同利用、一定割合以上の紹介率・逆紹介率の確保など）を引き続き促進 <ul style="list-style-type: none">○地域医療連携推進法人・「地域医療連携推進法人」による医療機関相互の機能の分担及び業務の連携を引き続き促進																																			
<table><tr><th rowspan="3">項 目</th><th rowspan="3">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">地域医療情報ネットワークを参照した件数（アクセス数）</td><td rowspan="2">1,460,925 (R4)</td><td>1,663,400</td><td>1,766,800</td><td>1,870,200</td><td>1,973,600</td><td>2,077,000</td><td>2,180,400</td></tr><tr><td>1,984,873</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p style="text-align: right;">[県医療政策課調べ]</p>								項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）						2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	地域医療情報ネットワークを参照した件数（アクセス数）	1,460,925 (R4)	1,663,400	1,766,800	1,870,200	1,973,600	2,077,000	2,180,400	1,984,873									
項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）																																											
		実 績（下段）																																											
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																						
地域医療情報ネットワークを参照した件数（アクセス数）	1,460,925 (R4)	1,663,400	1,766,800	1,870,200	1,973,600	2,077,000	2,180,400																																						
		1,984,873																																											

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況		令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定																																																
<p>(4) 新興感染症発生・まん延時における医療</p> <p>[平時]</p> <ul style="list-style-type: none">○ 関係機関との連携を強化し、地域ぐるみの感染症対応体制を構築します。○ 福祉施設では標準予防策や感染経路別対策を実施し、全ての高齢者施設においては、必要な医療支援が行われる体制を構築します。○ 関係機関との感染患者に関する速やかな情報共有体制の整備やICTを活用した業務の効率化を図ります。○ 医療従事者（診療所の医師や看護師、訪問看護師を含む）等の感染症対応の人材育成及び連携体制を構築します。 <p>[初期対応]</p> <ul style="list-style-type: none">○ 関係機関（県・保健所・病院・地区医師会・地区薬剤師会・警察・消防・市町・市町教育委員会等）との合同連絡会議を設置し、情報共有及びまん延時に備えた体制を構築します。○ 医療機関や保健所への相談集中による業務の圧迫を防ぎ、住民からの相談に対応できるよう相談窓口の適切な運用を推進します。○ 感染予防対策や適切な受診等の正しい知識の普及啓発を推進します。 <p>[まん延時]</p> <ul style="list-style-type: none">○ 入院治療可能な病床が確保され、病診連携・病病連携による入院調整を実施します。年末年始等を含めた外来診療体制を構築します。○ 相談窓口の運用やオンライン診療により、自宅療養者の適切な療養環境の整備を推進します。○ 高齢者施設において適切な感染対策が実施され、施設で対応するために必要な医療支援体制（関係医療機関の医療支援、地域感染対策チームによる感染対策指導、防護具の配置等）を構築します。		<p>[平時]</p> <p><関係機関との連携強化></p> <p><情報共有体制></p> <p>○平時からの健康危機体制を構築するため「庄内AMR等対策ネットワーク」による定期的な会議や研修会を開催</p> <ul style="list-style-type: none">・研修会 4回・会議 5回 <p><高齢者施設における医療支援体制></p> <p><人材育成・連携体制構築></p> <p>○医療従事者の人材育成及び連携体制を推進するため、新興感染症発生時を想定した訓練や研修会の開催</p> <p>○身近な感染症の予防・対策に関する出前講座の開催</p> <p>・地域ふれあい講座「身近な感染症予防について」 3回開催</p>	<p>[平時]</p> <p><関係機関との連携強化></p> <p><情報共有体制></p> <p>○平時からの健康危機体制を構築し、施設内の標準予防策の徹底及び関係機関との連携強化のため「庄内AMR等対策ネットワーク」による定期的な会議や研修会の開催を継続</p> <p><高齢者施設における医療支援体制></p> <p><人材育成・連携体制構築></p> <p>○医療従事者の人材育成及び連携体制を推進するため、新興感染症発生時を想定した訓練や研修会の開催を継続</p> <p>○身近な感染症の予防・対策に関する出前講座の開催を継続</p>																																																
<table><tr><th rowspan="3">項目</th><th rowspan="3">現状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目標(上段)</th></tr><tr><th colspan="6">実績(下段)</th></tr><tr><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">新興感染症等の発生を想定した訓練・研修会の実施回数</td><td rowspan="2">訓練1回 研修会1回 (R5)</td><td>訓練1回 研修会1回</td><td>訓練1回 研修会1回</td><td>訓練1回 研修会1回</td><td>訓練1回 研修会1回</td><td>訓練1回 研修会1回</td><td>訓練1回 研修会1回</td></tr><tr><td>訓練 1 回</td><td>訓練 1 回</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">庄内AMR等対策ネットワーク会議（研修会）の開催回数</td><td rowspan="2">4回 (R5)</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td></tr><tr><td>6回</td><td>4回</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		項目	現状 (計画策定時)	目標(上段)						実績(下段)						2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	新興感染症等の発生を想定した訓練・研修会の実施回数	訓練1回 研修会1回 (R5)	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練 1 回	訓練 1 回					庄内AMR等対策ネットワーク会議（研修会）の開催回数	4回 (R5)	4回	4回	4回	4回	4回	4回	6回	4回					[庄内保健所調べ]	
項目	現状 (計画策定時)			目標(上段)																																															
				実績(下段)																																															
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																												
新興感染症等の発生を想定した訓練・研修会の実施回数	訓練1回 研修会1回 (R5)	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回	訓練1回 研修会1回																																												
		訓練 1 回	訓練 1 回																																																
庄内AMR等対策ネットワーク会議（研修会）の開催回数	4回 (R5)	4回	4回	4回	4回	4回	4回																																												
		6回	4回																																																

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定																																																																																																								
<p>2 地域の特徴的な疾病対策等</p> <p>(1) がん対策</p> <p>[がん予防]</p> <ul style="list-style-type: none">がんによる死亡率を下げる予防策として、市町と協働し、がん検診受診率及び精密検査受診率の向上並びに生活習慣の改善、特に喫煙率の低下と受動喫煙の防止に向けた積極的な啓発活動を推進します。ワクチン接種により、がんの発症を抑制する取組を推進します。 <p>[がん医療]</p> <ul style="list-style-type: none">地域がん診療連携拠点病院等を中心に地域の医療機関が連携し、がん治療の均てん化を図り、質の高いがん医療を受けることのできる体制の構築を促進します。診断時から在宅医療までの切れ目のない緩和ケアの提供体制の構築を促進します。病院内並びに地域内でのチーム医療体制を構築し、がん治療中及び治療後に必要となるリハビリテーションや栄養指導が継続できる体制の構築を促進します。 <p>[がんとの共生]</p> <ul style="list-style-type: none">がん患者や家族をはじめとする住民が、地域において、がんに関する医療だけではなく、生活や就労等、様々な相談・支援が受けられる体制の構築を推進します。がん患者会等当事者同士の情報交換や交流・支援の場が設置され、がん患者が地域で孤立しないような環境整備を推進します。働く世代の就労、小児・AYA世代の教育や高齢の患者の療養環境への支援などライフステージに応じた切れ目のない適切な支援が行われる体制の構築を促進します。								<p>[がん予防]</p> <p>＜がん検診受診・喫煙率低下啓発＞</p> <ul style="list-style-type: none">市町との共催によるがん検診受診向上対策キャンペーンの実施世界禁煙デーに合わせた、展示やSNSによる禁煙及び受動喫煙防止の周知啓発食品衛生責任者講習会を活用した受動喫煙防止対策の普及啓発（25回601名）出前講座による喫煙・受動喫煙防止対策のための啓発（2回開催予定）改正健康増進法に基づく義務違反への対応 <p>[がん医療]</p> <p>＜質の高いがん医療＞</p> <ul style="list-style-type: none">日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院が実施するがん関連事業へ参画し、取組みを支援 <p>＜チーム医療体制の構築＞</p> <ul style="list-style-type: none">地域の食支援団体と連携した栄養及び食環境整備の推進 <p>[がんとの共生]</p> <p>＜生活、就労、相談支援の構築＞</p> <ul style="list-style-type: none">関連団体と連携した、治療と仕事の両立に向けた周知啓発		<p>[がん予防]</p> <p>＜がん検診受診・喫煙率低下啓発＞</p> <ul style="list-style-type: none">市町との共催によるがん検診受診向上対策キャンペーンを継続引き続き、世界禁煙デーに合わせた展示やSNSによる禁煙及び受動喫煙防止の周知啓発食品衛生責任者講習会を活用した受動喫煙防止対策の普及啓発の継続出前講座による喫煙・受動喫煙防止対策のための啓発引き続き、改正健康増進法に基づく義務違反への対応 <p>[がん医療]</p> <p>＜質の高いがん医療＞</p> <ul style="list-style-type: none">日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院のがん関連事業への参加及び協力を継続 <p>＜チーム医療体制の構築＞</p> <ul style="list-style-type: none">地域の食支援団体と連携した栄養及び食環境整備の推進 <p>[がんとの共生]</p> <p>＜生活、就労、相談支援の構築＞</p> <ul style="list-style-type: none">関連団体と連携した、治療と仕事の両立に向けた周知啓発の継続																																																																																																							
<table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th></th><th></th><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td>胃がん検診受診率</td><td>23.1% (R3)</td><td>26.3%</td><td>27.4%</td><td>28.5%</td><td>29.6%</td><td>30.7%</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>大腸がん検診受診率</td><td>43.7% (R3)</td><td>46.3%</td><td>47.2%</td><td>48.1%</td><td>49.0%</td><td>49.9%</td><td>50.7%</td></tr><tr><td>肺がん検診受診率</td><td>48.0% (R3)</td><td>48.5%</td><td>48.6%</td><td>48.8%</td><td>49.0%</td><td>49.1%</td><td>49.3%</td></tr><tr><td>乳がん検診受診率</td><td>29.4% (R3)</td><td>33.5%</td><td>34.9%</td><td>36.3%</td><td>37.7%</td><td>39.1%</td><td>40.4%</td></tr><tr><td>子宮がん検診受診率</td><td>39.9% (R3)</td><td>46.1%</td><td>48.2%</td><td>50.3%</td><td>52.4%</td><td>54.5%</td><td>56.5%</td></tr><tr><td>精密検査受診率 (胃がん検診)</td><td>80.2% (R3)</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>精密検査受診率 (大腸がん検診)</td><td>72.5% (R3)</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>精密検査受診率 (肺がん検診)</td><td>84.2% (R3)</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>精密検査受診率 (乳がん検診)</td><td>90.2% (R3)</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>精密検査受診率 (子宮がん検診)</td><td>84.4% (R3)</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></table> <p>[がん検診受診率：県がん対策・健康長寿日本一推進課調べ（庄内地域5市町計）] [精密検査受診率（がん検診）：県がん対策・健康長寿日本一推進課調べ（庄内地域5市町計）]</p>								項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）								2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	胃がん検診受診率	23.1% (R3)	26.3%	27.4%	28.5%	29.6%	30.7%	31.7%	大腸がん検診受診率	43.7% (R3)	46.3%	47.2%	48.1%	49.0%	49.9%	50.7%	肺がん検診受診率	48.0% (R3)	48.5%	48.6%	48.8%	49.0%	49.1%	49.3%	乳がん検診受診率	29.4% (R3)	33.5%	34.9%	36.3%	37.7%	39.1%	40.4%	子宮がん検診受診率	39.9% (R3)	46.1%	48.2%	50.3%	52.4%	54.5%	56.5%	精密検査受診率 (胃がん検診)	80.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	精密検査受診率 (大腸がん検診)	72.5% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	精密検査受診率 (肺がん検診)	84.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	精密検査受診率 (乳がん検診)	90.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	精密検査受診率 (子宮がん検診)	84.4% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）																																																																																																															
		実 績（下段）																																																																																																															
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																																																																																										
胃がん検診受診率	23.1% (R3)	26.3%	27.4%	28.5%	29.6%	30.7%	31.7%																																																																																																										
大腸がん検診受診率	43.7% (R3)	46.3%	47.2%	48.1%	49.0%	49.9%	50.7%																																																																																																										
肺がん検診受診率	48.0% (R3)	48.5%	48.6%	48.8%	49.0%	49.1%	49.3%																																																																																																										
乳がん検診受診率	29.4% (R3)	33.5%	34.9%	36.3%	37.7%	39.1%	40.4%																																																																																																										
子宮がん検診受診率	39.9% (R3)	46.1%	48.2%	50.3%	52.4%	54.5%	56.5%																																																																																																										
精密検査受診率 (胃がん検診)	80.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																																																																										
精密検査受診率 (大腸がん検診)	72.5% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																																																																										
精密検査受診率 (肺がん検診)	84.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																																																																										
精密検査受診率 (乳がん検診)	90.2% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																																																																										
精密検査受診率 (子宮がん検診)	84.4% (R3)	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																																																																										

項目・目指すべき方向								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定																																				
<div>(2) 循環器病対策</div> <div>○ 脳血管疾患・心疾患の危険因子となり得る生活習慣病の予防及び重症化予防に向け、食生活、運動、喫煙等の生活習慣の改善を推進します。</div>								<div><生活習慣の改善></div> <div><健康的な食生活の実現></div> <div>・「第2次健康やまがた安心プラン（※）」の推進</div> <div>※山形県健康増進計画・山形県がん対策推進計画・山形県循環器病対策推進計画・山形県歯科口腔保健計画</div> <div>・企業と連携した住民向けイベントを開催し、健康情報を発信</div> <div>・「健康増進普及月間」、「歯と口の健康週間」等における啓発</div> <div>・健康づくり応援企業と連携した「減塩・ベジアッププロジェクト事業」の推進</div> <div>・市町と連携した健康増進事業評価検討会の開催</div> <div>・栄養施策担当者会の開催（1回）</div>	<div><生活習慣の改善></div> <div><健康的な食生活の実現></div> <div>・「第2次健康やまがた安心プラン（※）」の推進</div> <div>※山形県健康増進計画・山形県がん対策推進計画・山形県循環器病対策推進計画・山形県歯科口腔保健計画</div> <div>・引き続き、企業と連携した住民向けイベントを開催し、健康情報を発信</div> <div>・「健康増進普及月間」、「歯と口の健康週間」等における啓発の継続</div> <div>・健康づくり応援企業と連携した「減塩・ベジアッププロジェクト事業」の推進</div> <div>・市町と連携した健康増進事業評価検討会の開催</div> <div>・栄養施策担当者会の開催</div>																																				
<table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th></th><th></th><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">喫煙率</td><td rowspan="2">15.6% (R4)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>14.0%</td><td>—</td></tr><tr><td>—</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>[喫煙率：「県民健康・栄養調査」（調査周期：4～6年）]</div>										項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）								2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	喫煙率	15.6% (R4)	—	—	—	—	14.0%	—	—	—				
項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）																																											
		実 績（下段）																																											
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																						
喫煙率	15.6% (R4)	—	—	—	—	14.0%	—																																						
		—	—																																										
<div>(3) 糖尿病対策</div> <div>○ 糖尿病をはじめとする生活習慣病等の予防を図るため、関係機関と連携し、健康的な食生活の実現に向けた取組を推進します。</div> <div>○ 市町等関係機関と連携し、特定健診受診率向上の取組を推進します。</div> <div>○ 市町等関係機関と連携し、ハイリスク者に対する生活習慣等の改善に向けた取組により、重症化の予防を推進します。</div> <div>○ 関係医療機関等と連携し、かかりつけ医をはじめ全ての医療機関において適切な医療を受けられる体制の構築を促進します。</div> <div>○ 生活習慣病予防に携わる関係職員（保健師・看護師・管理栄養士等）の人材育成を推進します。</div>																																													
<table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th rowspan="2">現 状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th></th><th></th><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td rowspan="2">特定健診受診率</td><td rowspan="2">52.9% (R3)</td><td>54.5%</td><td>55.0%</td><td>55.5%</td><td>56.0%</td><td>56.5%</td><td>57.0%</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>[特定健診受診率：山形県国民健康保険団体連合会調べ]</div>								項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）								2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	特定健診受診率	52.9% (R3)	54.5%	55.0%	55.5%	56.0%	56.5%	57.0%							<div><特定健診受診率向上></div> <div>・市町と連携した周知啓発を実施</div>	<div><特定健診受診率向上></div> <div>・引き続き、市町と連携した周知啓発を実施</div>
項 目	現 状 (計画策定時)	目 標（上段）																																											
		実 績（下段）																																											
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																						
特定健診受診率	52.9% (R3)	54.5%	55.0%	55.5%	56.0%	56.5%	57.0%																																						
<div><重症化予防></div> <div>・市町や関係機関と連携した周知及び取組を推進</div>								<div><重症化予防></div> <div>・引き続き、市町や関係機関と連携した周知及び取組を推進</div>																																					
<div><人材育成></div> <div>・生活習慣病に携わる関係職員（保健師、看護師、管理栄養士等）を対象とした研修会の開催</div>								<div><人材育成></div> <div>・生活習慣病に携わる関係職員（保健師、看護師、管理栄養士等）を対象とした研修会の開催を継続</div>																																					

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)		取組評価及び今後の実施予定	
<p>(4) 精神疾患対策</p> <p>○ 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向け、県立こころの医療センターを中心に地域の精神科医療機関等による役割分担と医療機能の明確化を推進します。</p> <p>○ 患者の病状に応じた適切な精神科医療を確保・提供するとともに、精神症状悪化時の受診前相談並びに入院外医療提供体制の充実を促進します。</p> <p>○ 地域移行の推進のため、精神科救急に対応できる体制を継続するとともに、在院日数の短縮や再入院率の減少を図り、関係機関による連携支援体制の充実強化を促進します。</p> <p>○ 精神科訪問看護等の在宅医療サービスの充実や障害福祉・介護施設等での受入体制の構築を促進します。</p> <p>○ 病状や障がいの程度に応じた医療、障がい福祉、介護、就労支援等のサービスを切れ目なく受けられる支援体制の充実により、本人の希望に応じた地域生活を継続できる地域包括ケアシステムの構築を推進します。</p> <p>○ 適切かつ早期に精神科受診に繋がるよう、保健所・市町等が設置する相談窓口の活用や精神疾患の正しい知識と理解の促進を図るための啓発活動の継続的な実施を推進します。</p> <p>○ 認知症患者の退院調整を円滑に進めるため、地域支援体制充実に向けた社会資源の確保・整備、認知症患者家族への支援の充実及び住民への啓発を推進します。</p> <p>○ 自殺リスクと関連の高うつ病やアルコール依存症、自殺未遂者への理解促進と地域における相談体制の更なる充実を推進します。</p> <p>○ 医療、行政、民間団体等が相互に連携して自殺対策に取り組む体制の整備を推進します。</p>								<p>①＜正しい知識の普及啓発＞</p> <ul style="list-style-type: none">・精神科医による精神保健福祉相談（2回）・保健師による面接・訪問相談支援、電話相談・支援者を対象としたアルコール関連問題研修会（1回）・心の健康に関する出前講座（20回） <p>②＜精神科医療の連携体制構築と医療機能の明確化＞</p> <ul style="list-style-type: none">・県立こころの医療センターが庄内精神科医療圏の基幹病院として位置づけられ、精神科救急医療施設として、夜間休日における精神科救急患者の受け入れを実施・県精神科救急事例検討会（1回：障がい福祉課主催）・支援を希望する措置入院者への退院後支援計画の策定と支援の実施・事例検討会やケース会議等による個別支援体制の検討・庄内地域療育連絡会の開催・精神科病院実地指導の実施 <p>③＜精神障がい者にも対応した地域包括支援ケアシステム（「にも包括」）構築に向けた連携支援体制の充実強化＞</p> <ul style="list-style-type: none">・地域課題解決への取り組み案をワーキンググループで検討（3回）・精神障がい者家族教室（2回）・ひきこもり相談支援者実践研修（1回）・自助グループへの支援 <p>④＜自殺予防対策の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none">・若年層支援者向け研修会（1回）・管内高校1年生へこころの健康や相談窓口を周知する啓発品を配布・自殺予防啓発週間（9月）における集中啓発活動・自死遺族支援者研修会（1回）・自死遺族のつどい（4回）・心の健康に関する出前講座（20回）（再掲）・アルコール関連問題研修会（1回）（再掲）		<p>①＜正しい知識の普及啓発＞</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き精神疾患に関する正しい知識の普及啓発やこころの相談窓口の周知を図り、住民の精神的健康の保持増進や精神科医療を受けやすい環境整備を推進 <p>②＜精神科医療の連携体制構築と医療機能の明確化＞</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き精神障がい者の人権に配慮し、適切な精神医療の確保や早期退院に向けた連携支援を促進 <p>③＜精神障がい者にも対応した地域包括支援ケアシステム（「にも包括」）構築に向けた連携支援体制の充実強化＞</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き「地域移行推進会議」等において効果的な連携支援体制について継続検討するとともに、人材育成や家族支援等を行い、地域の理解を促進 <p>④＜自殺予防対策の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き自殺死亡率低下に向けて関係機関との一層の情報共有及び連携強化や自殺対策を支える人材育成、正しい知識の啓発・周知、相談体制の充実を推進	

項 目	現 状 (計画策定時)	目 標 (上段)					
		実 績 (下段)					
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
精神病床における慢性期 （1年以上）入院患者数 (各年6月30日時点)	363人 (R4)	341 人	319 人	297 人	297人 以下	297人 以下	297人 以下
		328 人					
自殺死亡率 (人口10万対)	16.4 (R4)	16.1	15.8	15.6	15.6	15.6	15.6
		19.8					

[精神病床における慢性期（1年以上）入院患者数（各年6月30日時点）：厚生労働省「精神保健福祉資料」]
[自殺死亡率（人口10万対）：厚生労働省「人口動態統計」]

項目・目指すべき方向 目標及び進捗状況								令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定																																												
<div>3 在宅医療の推進</div> <div>(1) 在宅医療の充実</div> <div>○ 庄内全域を在宅医療圏域として設定し、在宅医療圏の課題に即した取組を進めます。</div> <div>○ 平均寿命の延伸に伴い、医療・介護の複合的ニーズをもつ高齢者が急激に増えることが予測されることから、そのニーズに沿った在宅医療体制の構築及び在宅医療に関わる人材の確保・育成を計画的に推進します。</div> <div>○ 医療・介護の多職種連携・協働体制を構築し、提供される医療及び介護サービスの質の確保を推進します。</div> <div>○ 住民や医療従事者が在宅医療に関する理解を深める取組を推進するとともに、入院機能を有する病院等の医療機関と在宅医療に関わる機関の円滑な連携により、利用者にとって切れ目のない医療提供体制の確保を推進します。</div> <div>○ 訪問診療を行う医師の負担を軽減し、新たに訪問診療に参画する医師の増加のため、医師同士の連携、オンライン診療、バックアップ体制の構築、質の高い訪問看護師の増加、患者情報の共有等の取組を促進します。</div> <div>○ 訪問看護師及び訪問薬剤管理指導を行う保険薬局が増え、関係機関が連携し、深夜や休日など時間外に対応できる体制の構築を促進します。</div> <div>○ 住民の理解の下、歯科医師、リハビリテーション専門職、管理栄養士、歯科衛生士等の多職種が連携し、在宅における口腔機能の維持改善、誤嚥性肺炎の予防、低栄養の予防改善等の積極的な実施を推進します。</div> <div>○ 在宅療養者の症状の急変に対応できるよう、在宅医療を担う病院、診療所、訪問看護ステーションと入院機能を有する病院、診療所との円滑な連携体制の確保を促進します。</div> <div>○ アドバンス・ケア・プランニング（ACP）が、健康教室、健康に関するイベント、施設入所時等の様々な機会において地域内で実施され、病気を抱えながらも居宅に戻って療養ができること、人生の最終段階でも、自宅で自分らしく過ごすことができることについて、多くの住民の理解を深める取組を推進します。</div> <div>○ 関係機関の連携により、本人・家族の意向を踏まえた、施設を含む在宅での看取り体制の整備を推進します。</div> <div>○ 医療依存度の高い難病患者及び医療的ケア児が安心して地域で生活できるよう、在宅療養支援体制の充実を図るとともに、難病患者及び医療的ケア児の療養生活上の課題や在宅療養を支援するために必要な資源を把握し、支援に関わる関係者による協議・検討を通じて支援体制の整備を推進します。</div> <div>○ 山形県医療的ケア児等支援センター等と連携し、訪問診療医や訪問看護師等の支援に関わる人材育成の推進等により、医療的ケア児とその家族に対する在宅療養支援サービスの充実を推進します。</div> <div>○ 市町（保健・福祉・介護・防災担当）、医療機関、介護施設、障がい者支援施設、住民等とともに、大規模災害時における在宅難病患者等の安全な生活確保のために必要な医療の提供を促進します。</div>								<div><在宅医療提供体制の確保></div> <div>○地域医療構想におけるモデル推進区域の区域対応方針において、市町が行う医療と高齢者介護施設の連携推進の具体的な取組みに係る研修会の支援</div> <div>○庄内地域入退院ルール</div> <div>・「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施（再掲）</div> <div>○在宅医療の充実に向けた展開</div> <div>・地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に取り組む医療関係者の確保等に向けた研修会の開催及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業を支援</div> <div>・各市町において在宅医療・介護連携推進事業を実施</div> <div><看取り体制の整備></div> <div>○市町や関係機関が行う在宅医療、ACPをテーマとした研修会の周知協力及び取組を推進</div> <div>○在宅医療に対する意識を高める研修会の開催に対する支援</div> <div><難病対応></div> <div>○「難病患者ケアプラン会議」の開催（4回）</div> <div>○「庄内地域難病対策協議会」の開催（令和8年2月開催予定）</div> <div>○「庄内地域難病患者災害対策担当者会議」の開催（令和8年度開催予定）</div> <div><医療的ケア児対応></div> <div>○「医療的ケア児直接処遇者研修」の開催（10月開催）</div> <div>○「庄内地域医療的ケア児支援連絡会議」の開催（令和8年度開催予定）</div> <div>○「医療的ケア児支援に係る市町情報交換会」の開催（令和8年度開催予定）</div> <div><難病患者等の災害対応></div> <div>○人工呼吸器装着在宅難病患者・医療的ケア児の災害時緊急医療手帳等の作成支援、随時更新</div>	<div><在宅医療提供体制の確保></div> <div>○地域医療構想におけるモデル推進区域の区域対応方針において、医療と高齢者介護施設の連携推進の具体的な方向性を策定する</div> <div>○庄内地域入退院ルール</div> <div>・「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じてルールの見直しを検討（再掲）</div> <div>○在宅医療の充実に向けた展開</div> <div>・地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の医療関係機関等が「在宅医療に取り組む医療従事者の確保・資質の向上」及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業提案に対し、引き続き県が助言や財政的支援を実施</div> <div>○在宅医療専門部会の開催</div> <div>・地域保健医療協議会在宅医療専門部会において、在宅医療に係る課題整理・解決策の検討、事後評価などを実施</div> <div><看取り体制の整備></div> <div>○関係機関の取組を補完する形で支援を継続</div> <div><難病対応></div> <div>○「難病患者ケアプラン会議」を必要に応じて随時開催</div> <div>○「庄内地域難病対策協議会」を開催し、関係機関の情報共有、支援体制整備を検討</div> <div>○「庄内地域難病患者災害対策担当者会議」を開催し、難病患者の災害対策の現状や課題を共有、今後の取組みを確認</div> <div><医療的ケア児対応></div> <div>○「医療的ケア児直接処遇者研修」を開催し、医療的ケア児の支援に関わる人材育成を実施</div> <div>○「庄内地域医療的ケア児支援連絡会議」を開催し、医療的ケア児の災害対策について情報交換、今後の取組みを確認</div> <div><難病患者等の災害対応></div> <div>○災害時緊急医療手帳等の作成支援を継続し、市町の努力義務である「災害時個別避難計画」作成に協力</div>																																												
<table><tr><th rowspan="3">項目</th><th rowspan="3">現状 (計画策定時)</th><th colspan="6">目 標（上段）</th></tr><tr><th colspan="6">実 績（下段）</th></tr><tr><th>2024 (R6)</th><th>2025 (R7)</th><th>2026 (R8)</th><th>2027 (R9)</th><th>2028 (R10)</th><th>2029 (R11)</th></tr><tr><td>訪問診療の実施件数（訪問診療を受けている患者数）</td><td>2,903件/月 (R2)</td><td>—</td><td>—</td><td>3,757 件/月</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>訪問看護・指導実施件数</td><td>408件/月 (R2)</td><td>—</td><td>—</td><td>431 件/月</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>歯科診療所訪問診療の実施件数（居宅・介護施設等）</td><td>168件/月 (R2)</td><td>—</td><td>—</td><td>500 件/月</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>								項目	現状 (計画策定時)	目 標（上段）						実 績（下段）						2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	訪問診療の実施件数（訪問診療を受けている患者数）	2,903件/月 (R2)	—	—	3,757 件/月	—	—	—	訪問看護・指導実施件数	408件/月 (R2)	—	—	431 件/月	—	—	—	歯科診療所訪問診療の実施件数（居宅・介護施設等）	168件/月 (R2)	—	—	500 件/月	—	—	—		
項目	現状 (計画策定時)	目 標（上段）																																																			
		実 績（下段）																																																			
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)																																														
訪問診療の実施件数（訪問診療を受けている患者数）	2,903件/月 (R2)	—	—	3,757 件/月	—	—	—																																														
訪問看護・指導実施件数	408件/月 (R2)	—	—	431 件/月	—	—	—																																														
歯科診療所訪問診療の実施件数（居宅・介護施設等）	168件/月 (R2)	—	—	500 件/月	—	—	—																																														
〔厚生労働省「医療施設調査（静態）」（調査周期：3年）〕																																																					

項目・目指すべき方向	令和7年度の主な取組 (令和7年12月31日現在)	取組評価及び今後の実施予定
目標及び進捗状況		
<p>(2) 介護との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護支援や医療支援の有用性を住民が理解し、高齢者の単身世帯あるいは夫婦世帯であっても、体調不良時には迅速に医療及び介護サービスが介入できる体制の構築を推進します。 ○ 在宅医療・介護連携拠点による、それぞれの地域の医療と介護の多職種連携に基づく医療・介護連携体制の構築を促進します。 ○ 医療と介護の情報共有ツールについて、地域の医療関係者及び介護関係者による積極的な利用を促進します。 ○ 市町介護保険事業計画における地域支援事業として取り組む在宅医療・介護連携推進事業について、市町が地区医師会や関連団体との協働で積極的に関わり、特に住民の在宅医療への理解を深めるための取組を促進します。 ○ 認知機能の低下した人やその家族へのサポート体制の構築を推進します。 	<p><高齢者単身・夫婦世帯への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に暮らす高齢者の健康と暮らしを支えるセーフティネットとして地域住民が主体となって運営する生活支援拠点づくりを支援 <p><在宅医療・介護連携拠点への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療・介護連携の体制強化のため、在宅医療・介護連携拠点に補助 <p><情報共有ツールの利用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○庄内医療情報ネットワーク協議会に参画し、地域の医療関係者及び介護関係者による情報共有ツール（Net4U、ちようかいネット）の積極的な利用を促進（再掲） ・医療機関・介護施設への参加募集 ・リーフレットの作成・配布 ・研修会の開催 <p><住民理解促進></p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護連携拠点による地域住民に対する在宅医療の普及・啓発に取り組む市町への支援 <p><認知症対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組みである「チームオレンジ」整備に向けて、チームオレンジの立ち上げや運営支援を行うチームオレンジコーディネーターを育成する研修会を実施 ○認知症の方が自ら普及啓発活動等に参加・協力する「やまがた共生オレンジ大使」の活動を支援 	<p><高齢者単身・夫婦世帯への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の単身世帯あるいは夫婦世帯の増加に伴い生活支援の需要拡大が今後も予想されることから、引き続き支援を実施 <p><在宅医療・介護連携拠点への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護連携の体制強化のため、引き続き在宅医療・介護連携拠点に補助 <p><情報共有ツールの利用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、庄内医療情報ネットワーク協議会として参加施設の積極的な利用を促進 <p><住民理解促進></p> <ul style="list-style-type: none"> ○住民の在宅医療への理解を深めるため、引き続き地域住民に対する在宅医療の普及・啓発に取り組む市町への支援 <p><認知症対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○チームオレンジの整備に向けて引き続き、チームオレンジコーディネーターの育成を実施 ○「やまがた共生オレンジ大使」による活動を引き続き支援